

開講年次・時期	2年集中	授業回数		時間数		必修・選択	選択	授業形態	実習	単位数	5単位
---------	------	------	--	-----	--	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK330	科目名	幼稚園教育実習	担当者名	高橋 多恵子
授業の概要	実習は学内において習得した専門的な理論と実践の総合的な学習の場であり、それと同時にこれまでの生活経験を統合する場である。保育教育活動に積極的かつ真剣に参加することを通して、子どもの実態や幼稚園教諭の子どもとの関わりなどについて体験的に理解を深めていく。				
科目的到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前学習において、実習に必要な基礎的な知識や視点を身につける。</li> <li>実習中は、事前学習の内容を理解した上での体験を通して、子ども理解、幼稚園教諭の職務などを深く学ぶ。</li> <li>事後学習では、自己評価を通して幼稚園教諭としての専門性や職業倫理に関する意義を高める。</li> </ul>				
DPの観点	⑤社会性⑥専門知識・技能⑧実践力				
授業時間外学修 (予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児の発達について復習をする</li> <li>実践に必要な教材研究を行う</li> <li>具体的な部分実習の計画をあらかじめ準備する</li> <li>絵本の読み聞かせ、手遊び、ピアノ等の事前準備をする (毎日1時間程度)</li> </ul>				
フィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価票の記入、実習日誌を基にした個別の振り返り</li> <li>グループワークなどの共同の振り返り</li> <li>個別面談により評価のフィードバックを行う</li> </ul>				
単位認定の要件	一年次5日間、二年次10日間の実習を行うとともに実習事前事後指導の内容を理解し、評価の総点が合格基準を満たすことが単位認定の要件である。				
評価の方法・割合 (%)	実習評価30%実習日誌20%事前事後指導における活動30%授業内提出物20%				
履修上の注意事項	幼稚園教育実習の事前事後指導の授業のため、1, 2年次を通して開講される。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要と評価の観点、幼稚園実習とは	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
2			幼稚園教育の理解について	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
3			幼稚園の一日の流れについて(DVDの視聴を含む)	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
4			実習課題とは。実習課題のもち方・教育内容・教育方法について	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
5			事前訪問の準備について	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
6			事前訪問について	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
7			指導案の作成の仕方について	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
8			幼稚園教育実習日誌の書き方	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
9			保護者及び地域との関わりを理解する	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
10			幼稚園教諭の専門性及び職業倫理	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
11			障害児への対応の仕方	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
12			課題の設定と日誌の記入の仕方	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
13			指導案の作成及び実践	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
14			実習直前指導(心構え、礼状、持ち物、諸注意含む)	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
15			幼稚園教育実習の反省会の実施	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
期末試験					

使用テキスト	実習ガイドブック
参考文献 参考URL	幼稚園教育要領解説
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
授業の自己評価	